



# MDP

2023 明治安田生命 J1 LEAGUE

2023 明治安田生命 J1 リーグ 第5節  
@ 駅前不動産スタジアム

MATCHDAY PROGRAM  
サガン鳥栖オフィシャルマッチデープログラム

2023 Season | VOL 04

03.18 [SAT]

15:00 KICK OFF  
VS ヴィッセル神戸



©2005 VISSSEL KOBE

SaganTosu

DF 2  
Kosuke YAMAZAKI

指揮官への絶対的信頼。  
成長し、結果で  
恩返しを

木村情報技術

日本最高峰の舞台であるJ1。そこで恩師と戦えるチャンスに山崎浩介の胸は躍った。「(川井)健太さんがいなければ、おそらく今の自分は存在していなかった」。山崎は愛媛FC、モンテディオ山形で薫陶を受けた川井監督の存在の大きさをそう語る。「技術的な部分はもちろん、考え方やメンタリティー。僕はあらゆる部分で健太さんに成長させてもらったので本当に尊敬しています」。だからこそ、3度目となる共闘には強い決意がある。「僕のプレーで鳥栖を勝たせること。それが監督への恩返しにもなる」。攻撃的なスタイルを志向するチームほどセンターバックというポジションに入る選手には高い能力が求められる。良い守備が無ければ良い攻撃という流れは作ることができないからだ。そのためにも山崎は「成長」を自身のテーマに掲げる。「対戦相手のレベルは上がるし、自分としても駆け引きなどいろいろな引き出しを増やしていないと対応できない。J1という舞台が想像を超えてくるのか、想定内なのか。そこはちょっと楽しみな部分。壁は高ければ高いほうが越えたときの達成感は大い。だからこそ、山崎は臆することなく、J1の舞台に挑んでいる。

J1初出場となった第1節・湘南ベルマーレ戦では5失点。個人だけの責任ではないが、守備の選手としてこれ以上ない悔しさを味わった。「気持ちの整理がつかない」と失意を隠せなかったが、それでも前をすぐに向いた。「この結果はもう変えられない。自分自身、もっと成長していくしかない」。過去を振り返っても変えられるものは存在しない。変えていけるのはこれから先の未来だけ。だからこそ、山崎は前を向くのだ。「攻撃に人数を掛けていくぶん、後ろは当然、リスクがある。でも、リスクを背負いながら守備をするところが自分自身の成長にもつながるはず。楽しんで取り組めるように意識しています」。川井監督の信念である攻撃的スタイルを実現するために、山崎は指揮官を信じ、成長を重ねていく。

matchday program presents

基山町 presents

基山町応援DAY

～ みんなで応援!がんばれ!!KIYAMATCH ～